



平成25年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月21日

上場会社名 株式会社タカショー 上場取引所 大
 コード番号 7590 URL <http://www.takasho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高岡 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 井上 淳 (TEL) 073(482)4128
 四半期報告書提出予定日 平成24年12月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第3四半期の連結業績(平成24年1月21日～平成24年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第3四半期	13,321	12.3	1,112	47.4	1,067	46.9	623	70.7
24年1月期第3四半期	11,862	13.8	755	7.5	726	12.3	365	1.2

(注) 包括利益 25年1月期第3四半期 618百万円(74.4%) 24年1月期第3四半期 354百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年1月期第3四半期	65	41	—	—
24年1月期第3四半期	43	86	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第3四半期	14,632		5,675			38.6
24年1月期	12,187		4,584			37.4

(参考) 自己資本 25年1月期第3四半期 5,641百万円 24年1月期 4,552百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年1月期	—	—	0	00	14	00
25年1月期	—	—	0	00	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	—	15	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の連結業績予想(平成24年1月21日～平成25年1月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	15,339	2.5	891	25.8	842	22.0	418	32.5	42	83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年1月期3Q	10,079,814株	24年1月期	8,679,814株
25年1月期3Q	101,304株	24年1月期	311,304株
25年1月期3Q	9,537,050株	24年1月期3Q	8,334,048株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に個人消費や公共投資などの内需の底堅い推移により一部回復の兆しが見えたものの、欧州財政危機に端を発した海外景気の減速や株式市場の低迷、長引く円高等の影響により国内景気の下押しリスクが存在し、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻くガーデニング業界におきましては、住宅ローンの金利優遇や住宅エコポイント制度などの政策効果もあり、新設住宅着工数は低水準ながら増加基調となっております。

このような状況の中、当社グループは、庭は家での暮らしにおける5番目の部屋である「5thROOM」(フイフスルーム)に基づき、「ポーチガーデン」での暮らしのデザインを提唱し、さらに庭からできる省エネ、節電、安全をテーマとした「SMART LIVING GARDEN」(スマートリビングガーデン)による自然や季節を楽しみ、心地良い庭での暮らしを目的とする新商品の拡充と市場への啓発活動に注力してまいりました。

売上高につきまして、プロユース部門では、新設住宅着工数が低水準で増加する中、家と庭をつなぐ空間となる「ポーチガーデン」シリーズの販売が顕著に推移したことや、これらを構成する部材である「エバーアートウッド」が建材としても使用されることから販売が順調に推移いたしました。さらに、「エバーアートウッド」シリーズの一部のアイテムにおいて、今後の売上拡大を目的に変色や剥がれに対する5年保証制度を開始するとともに室内の装飾用として使用可能となる不燃認定も取得いたしました。また、新アイテムとして「エバーアートウッド」を使用したカーポート「アートポート」や壁面を緑化する「アートキャンバス」の発売を開始いたしました。

また、夜の庭を演出する「光」について、当社認定制度である「エクステリア&ガーデンライティングマイスター制度」の認定者の拡大を図り、ローボルト(12ボルト)LEDライトならびに100ボルトLEDライト等の新アイテムを市場に投入した結果、照明機器の販売が堅調に推移したこと等により前年同四半期と比べ増加いたしました。

ホームユース部門では、原発の稼働問題により消費者の間でも節電の意識が高まり、暑さ対策としてシェードやよしずなどの日除け商品や木製品の売上が順調に推移いたしました。さらに、自社海外製造拠点である九江高秀園芸製品有限公司の本格稼働に伴い、生産体制の強化ならびに在庫の集約化等により需要時期にタイミングよく供給したこと等により、前年同四半期と比べ増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は売上高13,321,584千円(前年同四半期比12.3%増)、営業利益1,112,838千円(前年同四半期比47.4%増)、経常利益1,067,103千円(前年同四半期比46.9%増)、四半期純利益623,852千円(前年同四半期比70.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は14,632,964千円(前連結会計年度末と比べ2,445,730千円増)となりました。

流動資産においては、好天が続いたことによる売上増加に伴い受取手形及び売掛金が3,966,065千円(前連結会計年度末と比べ1,156,734千円増)となりました。また、販売に向けた在庫保管によりたな卸資産が3,510,512千円(前連結会計年度末と比べ537,683千円増)となりました。

固定資産においては、建物の建設により建物及び構築物が2,124,541千円(前連結会計年度末と比べ113,062千円増)、また子会社における営業権の取得によりれんが62,600千円(前連結会計年度末と比

べ62,219千円増)となりました。

流動負債においては、販売に向けての商品調達が先行して行われることから支払手形及び買掛金が2,730,221千円(前連結会計年度末と比べ481,701千円増)となりました。

固定負債においては、商品調達や設備投資等により長期借入金が2,443,644千円(前連結会計年度末と比べ821,033千円増)となりました。

純資産においては、新株式の発行により株主資本が5,676,853千円(前連結会計年度末と比べ1,096,098千円増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年3月5日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,818,132	2,114,873
受取手形及び売掛金	2,809,330	3,966,065
商品及び製品	2,390,401	2,845,228
仕掛品	132,236	159,849
原材料及び貯蔵品	450,190	505,434
繰延税金資産	136,216	203,190
その他	526,794	577,702
貸倒引当金	△12,777	△13,425
流動資産合計	8,250,526	10,358,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,011,478	2,124,541
土地	627,239	627,239
建設仮勘定	176,138	133,307
その他(純額)	237,416	262,950
有形固定資産合計	3,052,273	3,148,038
無形固定資産		
のれん	381	62,600
その他	255,468	452,729
無形固定資産合計	255,849	515,329
投資その他の資産		
投資有価証券	90,618	90,960
繰延税金資産	19,106	16,346
その他	539,410	525,079
貸倒引当金	△20,549	△21,708
投資その他の資産合計	628,585	610,677
固定資産合計	3,936,708	4,274,046
資産合計	12,187,234	14,632,964

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,248,520	2,730,221
短期借入金	1,431,714	1,307,619
1年内返済予定の長期借入金	1,335,151	1,099,432
未払法人税等	255,979	334,408
賞与引当金	51,125	131,120
その他	510,799	772,777
流動負債合計	5,833,290	6,375,580
固定負債		
長期借入金	1,622,610	2,443,644
退職給付引当金	10,393	7,519
資産除去債務	74,852	79,045
その他	61,174	51,519
固定負債合計	1,769,030	2,581,729
負債合計	7,602,321	8,957,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,560	826,823
資本剰余金	599,167	877,508
利益剰余金	3,492,263	3,998,957
自己株式	△81,236	△26,435
株主資本合計	4,580,755	5,676,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,266	6,321
繰延ヘッジ損益	△2,375	△4,828
為替換算調整勘定	△32,072	△37,013
その他の包括利益累計額合計	△28,181	△35,520
少数株主持分	32,339	34,321
純資産合計	4,584,913	5,675,655
負債純資産合計	12,187,234	14,632,964

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年10月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年10月20日)
売上高	11,862,325	13,321,584
売上原価	6,936,521	7,843,324
売上総利益	4,925,804	5,478,259
販売費及び一般管理費	4,170,698	4,365,421
営業利益	755,106	1,112,838
営業外収益		
受取利息	983	1,735
受取手数料	36,441	33,704
その他	22,388	29,022
営業外収益合計	59,813	64,462
営業外費用		
支払利息	70,899	63,801
為替差損	8,002	29,524
その他	9,368	16,870
営業外費用合計	88,270	110,197
経常利益	726,649	1,067,103
特別利益		
受取保険金	—	61,999
特別利益合計	—	61,999
特別損失		
固定資産除却損	1,002	23,615
投資有価証券売却損	29	—
投資有価証券評価損	—	223
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40,791	—
特別損失合計	41,822	23,838
税金等調整前四半期純利益	684,826	1,105,264
法人税、住民税及び事業税	401,545	543,084
法人税等調整額	△81,504	△63,600
法人税等合計	320,040	479,483
少数株主損益調整前四半期純利益	364,785	625,781
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△782	1,928
四半期純利益	365,567	623,852

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月21日 至平成23年10月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年10月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	364,785	625,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,565	54
繰延ヘッジ損益	△2,183	△2,452
為替換算調整勘定	△12,457	△4,886
その他の包括利益合計	△10,075	△7,285
四半期包括利益	354,709	618,496
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356,200	616,513
少数株主に係る四半期包括利益	△1,490	1,982

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年4月2日を払込期日とする公募による新株式発行を行いました。また、平成24年4月26日を払込期日とする大和証券株式会社を割当先としたオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による自己株式の処分を行いました。その結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が256,263千円、資本剰余金が278,341千円増加し、自己株式が54,800千円減少したことにより、当第3四半期連結会計期間末において資本金が826,823千円、資本剰余金が877,508千円、自己株式が26,435千円となっております。